



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年1月30日

上場取引所 東

上場会社名 富士通フロンテック株式会社

コード番号 6945 URL <http://www.fujitsu.com/jp/frontech/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 下島 文明

問合せ先責任者 (役職名) 経営企画室長

(氏名) 豊美 由喜夫

TEL 042-377-2544

四半期報告書提出予定日 平成29年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	79,589	△6.0	5,241	57.0	5,056	60.2	3,464	62.0
28年3月期第3四半期	84,656	15.4	3,338	121.2	3,156	55.1	2,138	95.4

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 3,745百万円 (75.8%) 28年3月期第3四半期 2,130百万円 (67.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	144.57	143.97
28年3月期第3四半期	89.24	88.95

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第3四半期	72,656	43,607	59.6	1,807.11
28年3月期	72,768	40,360	55.1	1,673.57

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 43,310百万円 28年3月期 40,111百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	9.00	—	11.00	20.00
29年3月期	—	11.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	11.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	111,000	△7.6	6,200	12.7	5,100	9.0	3,600	10.5	150.21

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期3Q	24,015,162 株	28年3月期	24,015,162 株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	48,355 株	28年3月期	47,714 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年3月期3Q	23,967,068 株	28年3月期3Q	23,963,799 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)5ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)連結経営成績に関する定性的情報	2
(2)連結財政状態に関する定性的情報	4
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	5
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	5
(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	5
(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	5
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	5
4. 四半期連結財務諸表	6
(1)四半期連結貸借対照表	6
(2)四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
四半期連結損益計算書	8
第3四半期連結累計期間	8
四半期連結包括利益計算書	9
第3四半期連結累計期間	9
(3)四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	12
(セグメント情報等)	12
(5)重要な後発事象	12
5. 補足情報	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く経済環境は、中国などの新興国経済の減速感や急激な為替の変動など、先行き不透明感を強めながら推移いたしました。

このような状況のもと、国内の営業店端末が大口径更新需要により伸長し、米国流通市場向けメカコンポーネントビジネスが好調に推移いたしました。国内・アジア向け POS の商流変更による減収や中国市場向けメカコンポーネントの減少などにより、連結売上高は 79,589 百万円（前年同期比 6.0%減、5,067 百万円の減）となりました。

連結営業損益につきましては、前述の減収や為替影響はあったものの、売上構成の変化やコストダウンの推進などにより、5,241 百万円の利益（前年同期比 57.0%増、1,903 百万円の増）となりました。連結経常損益につきましては、営業利益の増加を主因に 5,056 百万円の利益（前年同期比 60.2%増、1,900 百万円の増）、親会社株主に帰属する四半期純損益につきましては、3,464 百万円の利益（前年同期比 62.0%増、1,326 百万円の増）となりました。

## ① 当第3四半期連結累計期間の概況

(単位：百万円)

	2015年度 第3四半期連結累計期間 〔2015年4月1日～ 2015年12月31日〕		2016年度 第3四半期連結累計期間 〔2016年4月1日～ 2016年12月31日〕		前年同期比	
		売上高比(%)		売上高比(%)		増減率(%)
売上高	84,656	100.0	79,589	100.0	△5,067	△6.0
国内	59,501	70.3	59,428	74.7	△73	△0.1
海外	25,155	29.7	20,161	25.3	△4,993	△19.9
営業損益	3,338	3.9	5,241	6.6	1,903	57.0
経常損益	3,156	3.7	5,056	6.4	1,900	60.2
親会社株主に帰属する 四半期純損益	2,138	2.5	3,464	4.4	1,326	62.0

2016年度第3四半期累計期間の平均為替レート：106.68 円/米ドル、15.96 円/中国元  
2015年度第3四半期累計期間の平均為替レート：121.71 円/米ドル、19.26 円/中国元

## ② セグメント別の概況

当第3四半期連結累計期間における各セグメント別の概況は以下のとおりです。

<セグメントの変更について>

2016年5月1日付の組織変更に伴い、第1四半期よりセグメント区分を変更しております。詳細につきましては p. 12 「セグメント情報等」をご参照ください。なお、前年度分について当連結累計期間と比較可能となるよう組替え表示を行っております。

## &lt;グローバルプロダクトビジネス&gt;

(単位：百万円)

	2015年度	2016年度	前年同期比	
	第3四半期累計	第3四半期累計		増減率(%)
売上高	40,564	37,026	△3,537	△8.7
営業損益	1,804	2,222	417	

グローバルプロダクトビジネスにつきましては、国内では営業店端末が大口更新需要により伸長いたしました。A T Mの大口更新需要のピークが前年であったことなどから減少いたしました。海外ではメカコンポーネントビジネスが米国流通市場向けに好調に推移したものの、為替影響や中国市場向けの減少により減収となりました。以上により、連結売上高は 37,026 百万円（前年同期比 8.7%減、3,537 百万円の減）となりました。

損益につきましては、前述の減収要因はあったものの、売上構成の変化およびコストダウンの推進などにより、連結営業利益 2,222 百万円と前年同期比では 417 百万円の増加となりました。

<サービスインテグレーションビジネス>

(単位：百万円)

	2015年度 第3四半期累計	2016年度 第3四半期累計	前年同期比	
				増減率(%)
売上高	20,949	22,059	1,110	5.3
営業損益	2,815	2,531	△284	

サービスインテグレーションビジネスにつきましては、ソリューション関係ではA T Mの大口更新需要の一巡により、A T M用ソフトウェアパッケージなどが減少いたしました。一方、サービス関係ではキッティンングサービスなどのL C Mサービスが伸長したことや、店舗向けA T Mサービスが堅調に推移いたしました。以上により、連結売上高は 22,059 百万円（前年同期比 5.3%増、1,110 百万円の増）となりました。

損益につきましては、A T M用ソフトウェアパッケージの減少等により、連結営業利益は 2,531 百万円と前年同期比では 284 百万円の減少となりました。

<パブリックソリューションビジネス>

(単位：百万円)

	2015年度 第3四半期累計	2016年度 第3四半期累計	前年同期比	
				増減率(%)
売上高	12,434	13,238	804	6.5
営業損益	606	1,384	777	

パブリックソリューションビジネスにつきましては、トータリゼータ関連機器が堅調に推移したことに加え、競技場向け大型表示装置や中古車市場向けせりシステムが伸長したことなどにより、連結売上高は 13,238 百万円（前年同期比 6.5%増、804 百万円の増）となりました。

損益につきましては、増収および売上構成の変化ならびに徹底したコストダウンの推進などにより、連結営業利益は 1,384 百万円と前年同期比では 777 百万円の増加となりました。

<フロントソリューションビジネス>

(単位：百万円)

	2015年度 第3四半期累計	2016年度 第3四半期累計	前年同期比	
				増減率(%)
売上高	10,627	7,187	△3,439	△32.4
営業損益	△836	101	938	

フロントソリューションビジネスにつきましては、R F I Dは国内向けアパレルタグや海外向けリネンタグが好調に推移いたしました。また、手のひら静脈認証システムが国内では地方自治体向けに、海外では様々な適用分野で伸長いたしました。一方、前年度に実施した国内・アジア向け P O Sの商流変更による減収影響もあり、連結売上高は 7,187 百万円（前年同期比 32.4%減、3,439 百万円の減）となりました。

損益につきましては、P O Sシステムを中心とした構造改革効果などにより連結営業利益は 101 百万円と前年同期比では 938 百万円改善し、黒字化いたしました。

## &lt;その他&gt;

その他ビジネスには、福利厚生事業などが含まれており、連結売上高 76 百万円（前年同期比 6.2%減、5 百万円の減）、連結営業利益 22 百万円となりました。

## (2)連結財政状態に関する定性的情報

## ①資産・負債・純資産の状況

(単位：百万円)

	2015年度 連結会計年度末 (2016年3月31日) 金額	2016年度 第3四半期連結会計期間末 (2016年12月31日) 金額	増 減	
			金額	増減率(%)
資産合計	72,768	72,656	△111	△0.2
負債合計	32,407	29,048	△3,358	△10.4
純資産合計	40,360	43,607	3,246	8.0
自己資本比率	55.1%	59.6%	4.5	

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は72,656百万円と、前年度末から111百万円減少いたしました。負債合計は29,048百万円と、前年度末から3,358百万円減少いたしました。

純資産合計は43,607百万円と、前年度末から3,246百万円増加いたしました。その結果、自己資本比率は59.6%と、前年度末から4.5ポイント増加いたしました。

## ②キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

	2015年度 第3四半期連結累計期間 (2015年4月1日～ 2015年12月31日)	2016年度 第3四半期連結累計期間 (2016年4月1日～ 2016年12月31日)	前年同期比
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー	5,815	9,939	4,124
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,637	△2,172	△535
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,753	△1,398	1,355
IV. 現金及び現金同等物の四半期末残高	9,537	17,392	7,854

当第3四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、前年度末の売掛金を回収したことにより、9,939百万円となりました。前年同期比では、4,124百万円の収入増となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、△2,172百万円と、前年同期比では535百万円の支出増となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、△1,398百万円となりました。前年同期比では1,355百万円の支出減となりました。

この結果、現金及び現金同等物の期末残高は17,392百万円となりました。

## (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結売上高につきましては、国内外で手のひら静脈認証システムの伸長などがあるものの、中国および欧州市場向けメカコンポーネントが減少する見込みであります。連結営業利益につきましては売上構成の変化や、引き続きコストダウンの推進や営業費用の効率化に取り組むことにより、前回発表予想通りといたします。経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益につきましては前回発表では据え置いておりましたが、第3四半期連結累計期間までの業績進捗や直近の為替の状況等を踏まえ、連結経常利益は5,100百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は3,600百万円にそれぞれ修正いたします。

なお、通期連結業績予想の前提となる第4四半期の為替レートは、1米ドル=110円を想定しております。

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益
前回発表予想 (A) (平成28年10月26日発表)	112,500	6,200	4,850	3,400
今回修正予想 (B)	111,000	6,200	5,100	3,600
増減額 (B-A)	△1,500	-	250	200
増減率(%)	△1.3	-	5.2	5.9
(ご参考) 前期実績 (平成28年3月期)	120,149	5,503	4,678	3,257

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

## (3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

## 4. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,582	5,128
預け金	6,313	12,294
受取手形及び売掛金	26,819	19,726
製品	6,564	8,999
仕掛品	4,698	4,353
原材料及び貯蔵品	3,478	3,233
繰延税金資産	1,454	1,135
未収入金	483	572
その他	714	550
貸倒引当金	△56	△24
流動資産合計	55,052	55,967
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,367	2,278
機械装置及び運搬具（純額）	431	477
工具、器具及び備品（純額）	6,995	5,909
土地	2,084	2,073
建設仮勘定	338	839
有形固定資産合計	12,217	11,578
無形固定資産		
のれん	525	403
ソフトウェア	1,868	2,141
その他	192	32
無形固定資産合計	2,585	2,577
投資その他の資産		
投資有価証券	792	578
繰延税金資産	1,423	1,012
デリバティブ債権	337	598
その他	392	377
貸倒引当金	△33	△33
投資その他の資産合計	2,912	2,532
固定資産合計	17,715	16,688
資産合計	72,768	72,656



(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	17,484	14,962
リース債務	1,282	1,217
未払金	2,841	4,252
未払費用	3,054	1,488
未払法人税等	1,005	505
役員賞与引当金	51	4
不採算損失引当金	-	14
その他	717	1,449
流動負債合計	26,437	23,896
固定負債		
長期未払費用	14	10
リース債務	3,237	2,484
役員退職慰労引当金	30	24
退職給付に係る負債	2,531	2,476
資産除去債務	155	157
固定負債合計	5,969	5,152
負債合計	32,407	29,048
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,457	8,457
資本剰余金	8,222	8,222
利益剰余金	24,894	27,832
自己株式	△60	△60
株主資本合計	41,514	44,451
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	261	113
繰延ヘッジ損益	△220	△40
為替換算調整勘定	78	168
退職給付に係る調整累計額	△1,522	△1,383
その他の包括利益累計額合計	△1,403	△1,141
新株予約権	74	108
非支配株主持分	174	187
純資産合計	40,360	43,607
負債純資産合計	72,768	72,656

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	84,656	79,589
売上原価	68,390	61,733
売上総利益	16,266	17,856
販売費及び一般管理費	12,927	12,615
営業利益	3,338	5,241
営業外収益		
受取利息	21	15
受取配当金	5	4
為替差益	23	-
雑収入	47	29
営業外収益合計	98	49
営業外費用		
支払利息	83	71
為替差損	-	105
固定資産除売却損	8	7
解約違約金	61	-
遅延損害金	8	4
雑支出	118	45
営業外費用合計	280	234
経常利益	3,156	5,056
税金等調整前四半期純利益	3,156	5,056
法人税、住民税及び事業税	512	922
法人税等調整額	491	651
法人税等合計	1,003	1,574
四半期純利益	2,152	3,482
非支配株主に帰属する四半期純利益	14	17
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,138	3,464

## 四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益	2,152	3,482
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	77	△147
繰延ヘッジ損益	△72	180
為替換算調整勘定	△99	90
退職給付に係る調整額	72	139
その他の包括利益合計	△22	262
四半期包括利益	2,130	3,745
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,116	3,727
非支配株主に係る四半期包括利益	14	17

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	3,156	5,056
減価償却費	3,123	2,941
のれん償却額	121	121
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△39	142
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△10	△6
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△37	△46
不採算損失引当金の増減額(△は減少)	-	14
貸倒引当金の増減額(△は減少)	74	△31
株式報酬費用	29	34
受取利息及び受取配当金	△27	△20
支払利息	83	71
為替差損益(△は益)	△19	72
固定資産除売却損益(△は益)	8	7
売上債権の増減額(△は増加)	7,828	7,334
たな卸資産の増減額(△は増加)	△3,622	△1,856
未払費用の増減額(△は減少)	△1,050	△1,547
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,267	△2,753
未払金の増減額(△は減少)	99	1,038
その他	192	1,066
小計	7,643	11,638
利息及び配当金の受取額	27	20
利息の支払額	△83	△71
法人税等の支払額	△1,771	△1,647
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,815	9,939
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△30	△30
有形固定資産の取得による支出	△1,742	△1,457
有形固定資産の売却による収入	783	94
無形固定資産の取得による支出	△777	△935
無形固定資産の売却による収入	0	0
貸付けによる支出	△59	△47
貸付金の回収による収入	194	190
その他投資活動による支出	△60	△4
その他投資活動による収入	55	18
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,637	△2,172

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△1,456	-
自己株式の処分による収入	0	-
自己株式の取得による支出	△1	△0
配当金の支払額	△431	△527
リース債務の返済による支出	△861	△865
非支配株主への配当金の支払額	△3	△5
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,753	△1,398
現金及び現金同等物に係る換算差額	△27	127
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	1,397	6,496
現金及び現金同等物の期首残高	8,140	10,895
現金及び現金同等物の四半期末残高	9,537	17,392

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日) (単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期連結 損益計算書 計上額
	グローバル プロダクト ビジネス	サービス インテグレーション ビジネス	パブリック ソリューション ビジネス	フロント ソリューション ビジネス				
売上高	37,026	22,059	13,238	7,187	76	79,589	—	79,589
営業利益又は 営業損失(Δ)	2,222	2,531	1,384	101	22	6,261	△1,019	5,241

(注1) 「その他」の区分は報告セグメントに帰属しない事業セグメントであり、従業員向け福利厚生事業等を含んでおります。

(注2) 営業利益又は営業損失の調整額△1,019百万円は、各報告セグメントに配賦されていない全社費用△1,019百万円が含まれております。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない基礎的研究等の戦略費用及び親会社のグループ経営管理・サポート機能に係る費用等であります。

## 2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社は、海外ビジネスの領域拡大、国内ビジネスの変革、フロントテクノロジーの強化・成長、事業効率化の更なる推進を図るため、平成28年5月1日付で組織体制を変更いたしました。

これに伴い、報告セグメントを従来の「金融ビジネス」、「流通ビジネス」、「産業・公共ビジネス」、「サービスビジネス」から、「グローバルプロダクトビジネス」、「サービスインテグレーションビジネス」、「パブリックソリューションビジネス」、「フロントソリューションビジネス」に変更しております。

## (5) 重要な後発事象

該当事項はありません。

## 5. 補足情報

平成29年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	28年4月～28年6月	28年7月～28年9月	28年10月～28年12月	29年1月～29年3月
売上高	21,478	29,968	28,142	
売上総利益	3,956	7,276	6,624	
営業利益又は損失(△)	83	2,828	2,329	
経常利益又は損失(△)	△607	2,717	2,947	
税金等調整前四半期純利益 又は純損失(△)	△607	2,717	2,947	
親会社株主に帰属する四半期 純利益又は純損失(△)	△471	1,967	1,968	
1株当たり四半期純利益 又は純損失(△)	△19円66銭	82円10銭	82円13銭	

総資産	67,635	71,227	72,656	
純資産	39,316	41,326	43,607	
1株当たり純資産	1,629円95銭	1,712円15銭	1,807円11銭	
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,171	△1,312	6,081	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△522	△1,067	△583	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△557	△288	△553	
現金及び現金同等物期末残高	14,895	12,204	17,392	

平成28年3月期(連結)

(単位:百万円)

	第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期
	27年4月～27年6月	27年7月～27年9月	27年10月～27年12月	28年1月～28年3月
売上高	24,240	31,456	28,960	35,492
売上総利益	4,433	6,284	5,547	7,136
営業利益又は損失(△)	195	1,823	1,319	2,165
経常利益又は損失(△)	323	1,540	1,291	1,521
税金等調整前四半期純利益 又は純損失(△)	323	1,540	1,291	1,521
親会社株主に帰属する四半期 純利益又は純損失(△)	153	1,132	852	1,118
1株当たり四半期純利益 又は純損失(△)	6円43銭	47円23銭	35円57銭	46円68銭

総資産	68,125	71,091	68,839	72,768
純資産	38,276	39,387	40,009	40,360
1株当たり純資産	1,588円30銭	1,633円22銭	1,658円98銭	1,673円57銭
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,667	△764	912	2,266
投資活動によるキャッシュ・フロー	△823	△471	△342	△531
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,954	△290	△509	△292
現金及び現金同等物期末残高	11,054	9,493	9,537	10,895